

# 2019 年度 医学物理教育コース 認定申請要項

## 申 請 期 間

2018 年 11 月 5 日（月）～ 2018 年 11 月 12 日（月）必着

## 申 請 先

一般財団法人 医学物理士認定機構 事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

アカデミーセンター

e-mail: [c-nintei@jbmp.org](mailto:c-nintei@jbmp.org)

# 医 学 物 理 士 認 定 機 構

# 1 申請者

## 1-1：新規申請

### 1) 新規教育コース

- ・ 別に定める「医学物理教育コース認定基準」を満足し、教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。
- ・ 「医学物理教育コース認定基準」を満たさないが、近い将来これを満たすことが見込まれており、条件付きで教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。
- ・ 臨床研修課程として、臨床を主体とした教育を行っている医学物理教育コースの代表者。

### 2) 2018 年度認定教育コース

- ・ 2016 年度以前の認定審査において認定され、認定期間が 2019 年 3 月 31 日までの教育コースのうち、2019 年度の教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。
- ・ 2018 年度の申請の審査結果が条件付き認定の教育コースのうち、2019 年度の教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。

## 1-2：課程追加申請

- ・ 教育コースとして認定されている施設のうち、他の課程（修士課程、博士課程、臨床研修課程）を追加で認定（課程追加認定）を受けようとする医学物理教育コースの代表者。

# 2 認定教育コースの種類

認定コースには以下の 3 課程があります。

- ・ 修士課程（2 年）
- ・ 博士課程（3～5 年、修士・博士一貫課程を含む）
- ・ 臨床研修課程（2 年以上）

それぞれについて、認定基準が設定されており、これを満たした教育コースが認定されます。

# 3 特記事項

2016 年度より「医学物理教育カリキュラムガイドライン 2014 年版」に準拠する教育コースの認定を開始しています。2014 年度版では、放射線治療、核医学、放射線診断を専攻する大学院生に対応できるように講義カリキュラムが拡張され、分野の区別なく認定を受けられることとなります。博士課程、臨床研修課程は引き続き、放射線治療分野のみの認定を行います。

認定された医学物理教育コースに対しては、訪問調査、関係者への面接を実施致します。

# 4 申請方法（郵送および電子メール）

必要な書類を取りそろえ、「医学物理教育コース認定申請書在中」と朱書きし、必ず簡易書留郵便にて事務局宛に郵送してください。添付資料のうちシラバスなど冊子体の提出物に関しては、

該当ページが分かるように付箋等をつけてください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。また、郵便事情による遅配もありますので余裕をもって申請してください。

申請書類は、紙媒体のほかに**電子媒体（CD-R 又は DVD-R）**としても提出してください。添付資料のうちシラバス等の冊子体の資料に関しては、表紙及び該当ページを電子媒体にしてください。当該電子媒体は審査に使用しますので、確実に所定の様式および関連資料を**CD-R 又は DVD-R**に保存して提出してください。

申請資料の郵送後、**電子メール**にて書類を提出したことを教育コース認定担当にお知らせください。申請書類が届き次第、受領確認のメールを返信致しますが、書類提出後、1 週間経過しても返信がない場合には、教育コース認定担当にお問い合わせください。

**申請期間： 2018 年 11 月 5 日（月）～ 2018 年 11 月 12 日（月） 必着**

**宛 先： 〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5**

**アカデミーセンター 医学物理士認定機構 事務局**

**e-mail： c-nintei@jbmp.org（教育コース認定担当宛）**

## 5 認定審査料

認定審査料は郵便局に備え付けの**払込取扱票（青色）**を使用して納付してください。送金手数料は申請者負担となります。原則として郵便払い込み以外での納付は受け付けませんので留意ください。ただし、郵便払い込みが難しい場合には、その旨を上記の連絡先（c-nintei@jbmp.org（教育コース認定担当宛））までご連絡ください。また、受理した審査料は返還できませんので、十分に検討して納付してください。払込用紙のコピーを申請書類（様式 0）の教育コース審査料払込票貼り付け欄に貼付して送付してください。

（※審査料について、初回納付から 5 年間有効とした一時措置は 5 年を経過したので終了しました。但し、2016 年度以前の認定審査において過去 5 年以内に審査料を納付した申請コースの再審査料および課程追加申請料は免除となりますので、その場合は 5 年以内の納付を証明する書類を添付してください。ここで、5 年以内の納付とは、2015 年度(2014 年 11 月申請受付)から 2016 年度(2015 年 11 月申請受付)の教育コース申請の際に納付した審査料を指します。）

なお、2017 年度以降の教育コースの認定を受けたコースには認定期間に期限はありませんが、認定維持のため、毎年**の認定維持申請（認定維持申請審査料 50,000 円）**を必要とします。

**新規認定審査料： 100,000 円（新規申請時に必要）**

**課程追加審査料： 50,000 円（課程追加申請時に必要）**

**払込先口座名： 一般財団法人 医学物理士認定機構**

**口座番号： 00170-2-607301**

## 6 申請書類

申請書類は以下の通りです。「医学物理教育コース認定基準」を参照し、様式指定のあるものは、その様式にて作成してください。

- ・ 様式 0：教育コース認定申請書
- ・ 様式 1：申請コースの名称と教育理念
- ・ 様式 2：教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯
- ・ 様式 3：講義カリキュラム
- ・ 様式 4：入学者・研修生の選考基準
- ・ 様式 5：研修生・修了者の情報
- ・ 様式 6：臨床研修カリキュラム
- ・ 様式 7：施設の体制
- ・ 様式 8：現状の問題点と今後の展望

※ 書類の記載に関しては「1 1 認定申請提出書類の記載上の注意」を参考に作成してください。  
また、「1 2 申請資料チェックリスト」を利用して、申請書類に不足が無いようにしてください。

※ 提出された資料をもとに認定審査が行われますが、必要に応じて追加資料を請求されることがあります。追加資料を請求される時期については「1 3 医学物理教育コース認定の日程について」でご確認ください。

## 7 審査結果

医学物理教育はいまだ過渡的な状況にあり、医学物理教育コースが十分には完備されていない状況のため、審査結果として以下の分類が設定されています。

- ・ 認定（認定期間期限なし、但し毎年の認定維持申請を行う）：認定基準を満たしていると判断された教育コース。
- ・ 条件付き認定（認定期間 1 年間）：「医学物理教育コース認定基準」に示す条件付き認定の基準を満たしていると判断された教育コース。
- ・ 認定に至らず（認定期間なし）：基準を満たさないと判断された教育コース。

## 8 認定結果の通知

審査の結果は、教育コースの代表者に通知します。認定された教育コースは、認定機構のホームページに掲載します。

## 9 認定証の発行

認定された教育コースには、認定期間を記載した認定証を交付します。

## 10 個人情報の取り扱いについて

申請時に提出された書類中の個人情報については、教育コース認定目的以外には使用しません。但し、様式 7-1 に記載された連絡先には、医学物理教育コースに関連した連絡をさせて頂くことがあります。

## 1 1 認定申請提出書類の記載上の注意

様 式	内 容	該当項目が必要とされる課程
様式 0	教育コース認定申請書	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 1	教育コースの名称と教育理念	修士・博士・臨床研修課程別に記載
様式 2	教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 3	講義カリキュラム（カリキュラム、担当教員、教育内容など）	修士・博士課程 臨床研修課程では必須ではないが、記載するのが望ましい
様式 4	入学者・研修生の選考基準	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 5	在籍者と修了者の情報	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 6	臨床研修カリキュラム（臨床研修のローテーションと担当スタッフ・評価方法について）	博士・臨床研修課程 修士課程でも一部該当すれば必要
様式 7	様式 7-1: 施設の体制（教員情報、教育設備）	修士・博士・臨床研修課程共通
	様式 7-2: 臨床研修施設情報	博士・臨床研修課程 修士課程でも一部該当すれば必要
様式 8	現状と今後の展望（現状のプログラムの長所・短所のまとめ、今後の改善ポイントについて）	修士・博士・臨床研修課程共通

### 様式0：教育コース申請書

- ・ 認定を受けようとする団体の長とは研究科長・学部長などを指します。
- ・ 教育コース代表者は教育コース担当の代表教員等を指します。
- ・ 教育コース認定に含まれる施設の名称と代表者（代表者所属施設以外）とは、複数の施設からなる教育コースで申請を行う場合に、教育コース代表者の所属施設以外の施設の代表者を指します。

### 様式1：教育コースの名称と教育理念

医学物理コースの所属、正式名称とそれを示す資料、コースの教育理念と特徴を修士課程（様式1-1）、博士課程（様式1-2）、臨床研修課程（様式1-3）のそれぞれにつき作成してください。

複数のコースがある場合はその差異がわかるように記載してください。

医学物理コースの最終目標は、教育課程修了者が医学物理士としての素養を身につけ、独立して臨床業務を行えるようになることです。教育を行う上で、この点をどのように実現するのかわかるように作成してください。

## 様式2：教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯

医学物理教育に関わる内容について作成してください。記入例を参考に記載してください。

- ・ 教育内容を示す資料(当該教育コースの説明、履修方法、カリキュラム等が記載された資料)(様式2項3)。教育コースのウェブページがある場合には、URL を記載してください。
- ・ 過去にプログラムに変更があった場合はその変更内容(様式2項4)を記載してください。
- ・ 申請コースに関して、その他特記事項があれば記載し、必要に応じて資料を添付してください(様式2項5)。様式2項1～項4の資料等で申請コースの内容が十分説明されている場合には、必要ありません。

## 様式3：講義カリキュラム

今回申請する医学物理教育課程について作成してください。

「医学物理教育カリキュラムガイドライン2014年版」の“別紙1表2-1から表2-22”について、様式3に従って記入し、シラバスを添付してください。

講義カリキュラムの科目、時間数、単位数一覧表には、ガイドラインと貴コースでの科目名の対応、シラバスでの記載ページを記入してください。

講義カリキュラム詳細には、各講義の時間数、単位数に加え、以下の情報を含めて記入してください。

- ・ 担当教員(オムニバス形式の講義については、それぞれの担当教員を記載してください)
- ・ 各講義の内容の概略・到達目標
- ・ 使用教材(テキスト、文献など具体的に)
- ・ 学生に対する評価方法
- ・ 学部や他学科での単位を互換する場合の方法、補講の方法

「医学物理教育カリキュラムガイドライン2014年版」の“別紙1表1の実習・演習”については、“別紙1表2-22”に記載された内容の中で実施している項目を記入してください。

## 様式4：入学者・研修生の選考基準

- ・ 公募の方法、時期、選考決定までの日程
- ・ 受入予定人数(年毎)  
博士課程では1学年の定員上限が常勤あるいは非常勤医学物理士数を超えないことが望ましい。
- ・ 選考基準(評価方法についての書類があれば添付してください)
- ・ 公募に関わる資料を添付してください。

## 様式5：在籍者と修了者の情報

- ・ これまでプログラムに携わってきた大学院生、研修生などの情報を記載してください。

## 様式6：臨床研修カリキュラム

「医学物理教育カリキュラムガイドライン」の“別紙2表3 臨床研修の内容詳細”について様式

6に従って記入してください。放射線診断、核医学分野の実施内容については、「医学物理教育カリキュラムガイドライン」の“4-2-4 臨床研修の内容”を参考に記入してください。臨床研修の内容について明文化された資料を添付してください。

※ 下記の項目を含めてください。

- ・ 研修開始前に実施するオリエンテーションの内容
- ・ 大学院生・臨床研修生の週間スケジュールの例
- ・ ローテーション毎の担当者、具体的内容、期間、到達目標
- ・ 各ローテーションの途中において、研修生の達成度を教員が確認するための方法（レビューやレポートなど）と頻度
- ・ 各ローテーション終了時の評価方法
- ・ 試験方法、試験内容、時期
- ・ 試験合格基準（到達目標と合致しているか）、および不合格となった場合の対処方法
- ・ セミナー・抄読会のテーマとスケジュール

## 様式7：施設の体制

様式7記入要領に従って記載してください。

様式7-1: 医学物理教育コース情報には、教育コースの各担当者に関する情報、教員情報、教育設備に関する情報を記載してください。

様式7-2: 臨床研修施設情報については、「医学物理教育コース認定基準」の”3.2 認定における基準（2）臨床研修基準”も参考に作成してください。

## 様式8：現状と今後の展望

様式8に従い、貴コースにおいて現在不足している点と、今後の改善展望について記載してください。

- ・ 修士課程では、講義基準について
- ・ 博士課程では、講義基準と臨床研修基準の双方
- ・ 臨床研修課程では臨床研修基準について

## 12 認定申請チェックリスト

課程により必要書類が異なります。チェックリストを利用して申請書類に不足が無いようにしてください。書類に不備がある場合は、申請資格を満たさないと判断されることがあります。

申請書類	チェック項目
教育コース認定申請書	<input type="checkbox"/> <b>様式0</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 団体の長の公印は押されていますか？ <input type="checkbox"/> 教育コース審査料払込票のコピーを貼付しましたか？（または、5年以内の納付を証明する書類を添付しましたか？）

教育コースの名称と教育理念	<input type="checkbox"/> <b>様式 1</b> (修士・博士・臨床研修課程別に記載) のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 教育コースの所属、名称が記載された公式資料を添付しましたか？
教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯	<input type="checkbox"/> <b>様式 2</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 教育コースの内容が記載された資料は添付しましたか？ <input type="checkbox"/> その他の特記事項 (様式自由) に係る資料を提出する場合には、資料を添付しましたか？
講義カリキュラム	<input type="checkbox"/> <b>様式 3</b> (修士・博士課程で必須、臨床研修課程では必須ではないが、記載するのが望ましい) のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 講義のシラバスを添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 正規の開講科目以外の講義が含まれている場合に、該当する科目に関する受講方法、評価方法等が記載された文書は添付されていますか？
入学者・研修生の選考基準	<input type="checkbox"/> <b>様式 4</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 公募に係る資料 (大学院募集要項、レジデント募集要項等) を添付しましたか？
在籍者と修了者の情報	<input type="checkbox"/> <b>様式 5</b> のすべての事項を記入しましたか？
臨床研修カリキュラム	<input type="checkbox"/> <b>様式 6</b> (博士・臨床研修課程で必須、修士課程でも一部該当すれば必要) のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> シラバスなど臨床研修の内容について明文化されている資料は添付しましたか？
施設の体制	<input type="checkbox"/> <b>様式 7-1</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 臨床研修責任者の在職証明書 ( <b>様式 7-A</b> ) または業務従事証明書 ( <b>様式 7-B</b> ) は添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 医学物理士認定機構から認定を受けている教員の医学物理士認定証のコピーは添付しましたか？ <input type="checkbox"/> <b>様式 7-2</b> (博士・臨床研修課程で必須、修士課程でも一部該当すれば必要) のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 医学物理士が常勤する居室を示す施設図面のコピーは添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 貴施設での医学物理部門の位置付けを示す資料のコピーは添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 医学物理士認定証のコピーは添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 専従の医学物理士の在職証明書 ( <b>様式 7-A</b> ) は添付しましたか？
現状と今後の展望	<input type="checkbox"/> <b>様式 8</b> を記入しましたか？
申請書の提出	<input type="checkbox"/> 申請様式を紙媒体の他に <b>電子媒体 (CD-R 又は DVD-R)</b> でも用意しましたか？



	<input type="checkbox"/> 申請資料を郵送後、教育コース認定担当者宛てに <b>電子メール</b> で書類提出の連絡をしましたか？
--	--

### 1 3 医学物理教育コース認定の日程について

2019 年度の教育コース認定に係る日程は、以下を予定しています。

2018 年

11 月 5 日 書類受付開始

11 月 12 日 書類受付終了

12 月中旬 書類審査

12 月下旬 申請者への追加資料・質問請求

2019 年

1 月下旬 追加資料提出期限

2～3 月 認定判定、理事会承認、公表準備

3 月初旬 認定通知、異議申し立て

3 月中 認定書配布ならびにウェブページに公表

4 月 1 日 認定発行